



公益財団法人
木原記念横浜生命科学振興財団

身近な動物や植物の不思議を



第32回 木原記念こども科学賞

対象

神奈川県内の小・中学生

募集期間

2024年

7月1日 月

～9月30日 月

応募の詳細

検索 木原記念財団こども科学賞

[https://kihara.or.jp/
child-science-award/](https://kihara.or.jp/child-science-award/)



主催

公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団

後援(予定)

海洋研究開発機構 神奈川県教育委員会 神奈川新聞社
 川崎市教育委員会 相模原市教育委員会 横浜銀行
 横浜市教育委員会 横浜市立大学木原生物学研究所
 横浜信用金庫

優秀作品には各賞授与します(副賞図書カード)。応募者全員に参加賞贈呈。

第32回 木原記念こども科学賞



木原均博士
(1893 ~ 1986)

コムギの遺伝学で世界的に有名な木原均博士は、道ばたの草から大発見！博士は、学校へ通う途中で採集したスイバという植物のつぼみを顕微鏡で調べて、高等植物にもオスとメスを区別する染色体があることを、世界で初めて発見しました。動物や植物について、おもしろいな、ふしぎだな、どうしてかなと思ったことを、見て、調べて、実験して、「木原記念こども科学賞」に応募しませんか？

応募の方法

課題	「動物や植物の不思議なことや生きものとのふれあい」についての観察、調査、実験をして、作品にまとめる。 ※生きものと関係のない課題は受け付けられません。
対象	神奈川県内の小・中学生（個人またはグループ）
募集期間	2024年7月1日（月）～9月30日（月）当日消印有効
応募方法 （郵送）	<p>※詳細はHPをご確認ください。</p> <p><作品について注意点></p> <ul style="list-style-type: none">● 作品1枚の大きさはA3版(297mm×420mm)までとし、枚数に制限はありません。● 1作品ごとに『応募作品ラベル』（HPよりダウンロード）を表紙として必ず付けて、「作品名・学校名・学年・名前（フリガナ）」を記入してください。● 標本や模型などの立体物の送付はご遠慮願います。作品は全て紙上に記録してください。 <p>● 応募する作品には、観察や調査、実験に至った動機、参考にした図書や図書館名、インターネット情報など（いわゆる「引用元」）を必ず明記してください。</p> <p>● 作品は、未発表のものに限ります。（他のコンクールとの併願可）</p> <p>● 送付いただいた作品は返却致します。（2025年1月を予定。返送費用はこちらで負担します）</p> <p>● 昨年度の受賞作品も参考にしてください。 → https://kihara.or.jp/news/news-1424/</p> <p><学校応募の場合></p> <p>学校ごとに取りまとめて、『応募作品一覧表』および『応募作品ラベル』（HPよりダウンロード）を添付してください。</p> <p>※『応募作品一覧表』は作品返却の際に必要となりますので、必ずご記入ください。</p> <p><個人応募の場合></p> <p>『個人応募用紙（応募者情報）』および『応募作品ラベル』（HPよりダウンロード）を添付してください。</p> <p>※『個人応募用紙（応募者情報）』は作品返却の際に必要となりますので、必ずご記入ください。</p> <p>※ご記入いただいた個人情報は、目的以外に使用しません。</p>
主催	公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団
選考	木原記念財団が委嘱する選考委員により選考を行います。
賞の内容	小学校低学年の部、小学校高学年の部、中学校の部の各部門ごとに最優秀賞、優秀賞、努力賞、および、神奈川新聞社賞（予定）を贈り表彰します。各賞図書カードを贈呈します。
入選発表 と表彰式	11月上旬 選考結果の通知 12月上旬 表彰式（変更の可能性あり）
入選の公表	入賞作品は学校名、個人名等を財団のホームページで公開します。
郵送先 および 問合せ先	〒230-0045 横浜市鶴見区末広町1-6 横浜バイオ産業センター 公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団「木原記念こども科学賞」担当 TEL: 045-502-4810 FAX: 045-502-9810 E-mail: kodomo@kihara.or.jp
その他	上記計画は変更になる可能性があります。随時ホームページに掲載します。

特に、注意！

